

「60歳代を高齢者と 言わない都市 やまと」宣言

平均寿命が大きく延びた現在、多くの60歳代の方が地域や職場などで活躍しています。市は市民の皆さんにいつまでも元気に活躍していただきたいと考え、4月1日に「60歳代を高齢者と言わない」ことを宣言しました。

「60歳代を高齢者と言わない都市 やまと」宣言

- 人生80年の時代を迎え、これまで高齢者とされてきた世代の意識も大きく変わり、今では、多くの方々が生き生きと過ごしています。
- 家庭や地域を支えている方、職場で頑張っている方など、豊かな知識と深い経験を持つ人材は大和の貴重な宝です。
- こうした方々に、いつまでも、はつらつと元気に活躍していただきたいと考え、ここに「60歳代を高齢者と言わない」ことを宣言します。



※この宣言は、法律や条例、社会保障制度などにおける「高齢者」の定義や運用を変更するものではありません。

問 市役所政策総務課健康都市推進担当 ☎(260)5327。

新コミュニティバスの愛称を募集

市では今年度予定している新しいコミュニティバスの本格運行（中央林間西側地域と相模大塚地域は10月から、深見地域と桜ヶ丘地域は来年1月から）に伴い、同バスの愛称を募集しています。多くのかたからのご応募をお待ちしています。

【募集要領】

要件▶ 次のすべてを満たすもの

- ①子どもが親しみを持って、呼びやすい
- ②理由付けが明確
- ③自作未発表
- ④他自治体のコミュニティバスなどの愛称に使われていない
- ⑤他人の著作権を侵害しない

対象▶ 市内在住・在勤・在学者

申し込み▶ 5月15日(木)(必着)までに、任意の書式に、愛称とその理由、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、所属(学校、会社名など)、連絡先(電話番号、ファクス、Eメールなど)を明記し、ファクスまたは郵送で〒242-8601市役所街づくり総務課へ。市のホームページからも可。
詳しくは、市のホームページをごらんください。

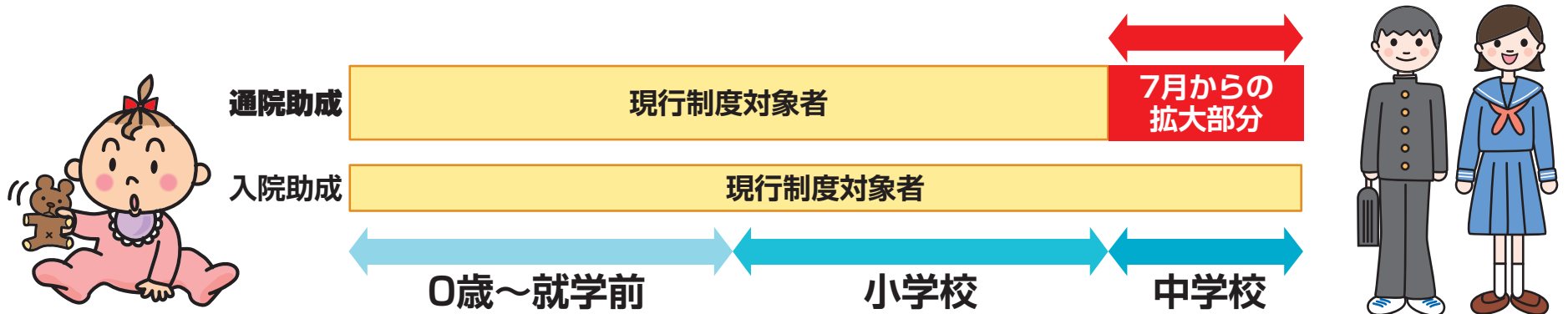


問 市役所街づくり総務課街づくり調査担当 ☎(260)5444。



中学校卒業まで 子どもの通院助成を拡大

7月から小児医療費助成制度の通院助成の対象を「小学校卒業まで」から「中学校卒業まで」に拡大します(一部所得制限あり)。



新たに対象者となる中学生は申請手続きが必要です

平成11年4月2日～同14年4月1日生まれの子の保護者には、4月上旬に申請書を郵送していますのでご確認ください。

申請手続きは
お済みですか



※生活保護やほかの医療費助成制度を受けている場合は本制度の対象外となります。

問 保健福祉センターこども総務課児童福祉担当☎(260)5608。

第3子以降の給食費を全額助成



市は、第3子以降の学校給食費(1人当たり年間約5万円)を全額助成することで、子どもが多い家庭の経済的負担の軽減に取り組みます。

対象となる人(①～③のすべてに該当する人)

- ① 養育している子どもが市立小・中学校や公立特別支援学校の小・中学部に同時に3人以上在籍している
- ② 学校給食費や市税などの滞納がない
- ③ 所得制限の範囲内である

※助成は4月分からスタートし、対象者が支払った給食費を後日全額助成します。

問 市役所保健給食課保健給食担当☎(260)5206。

